



## 平成30年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年11月2日

上場会社名 株式会社ベルパーク

上場取引所 東

コード番号 9441

URL <http://www.bellpark.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西川 猛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 洋

TEL 03-3288-5211

四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年12月期第3四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第3四半期	71,585	15.0	2,285	24.7	2,308	24.6	1,504	34.4
29年12月期第3四半期	62,249	△1.6	1,831	6.8	1,853	4.1	1,119	9.6

(注) 包括利益 30年12月期第3四半期 1,505百万円 (34.4%) 29年12月期第3四半期 1,119百万円 (8.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第3四半期	234.60	—
29年12月期第3四半期	174.55	171.74

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年12月期第3四半期	38,177	20,724	54.3	3,231.33
29年12月期	38,589	19,655	50.9	3,064.60

(参考) 自己資本 30年12月期第3四半期 20,724百万円 29年12月期 19,655百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	20.00	—	35.00	55.00
30年12月期	—	33.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	33.00	66.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	95,000	6.9	3,000	△4.8	3,000	△5.8	1,950	△10.6	304.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期3Q	6,732,600株	29年12月期	6,732,600株
② 期末自己株式数	30年12月期3Q	318,902株	29年12月期	318,825株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期3Q	6,413,736株	29年12月期3Q	6,413,775株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場は、総務省の競争促進政策により通信事業者間のサービスが多様化する中で、大手通信事業者各社から分離プラン（端末価格とサービス使用料を分離した料金プラン）が出揃う等、分かりやすい料金プランの拡充が進みました。また、消費者保護ルールについても整備・強化が進み、平成30年2月には、未成年者の犯罪被害防止策の一環として、青少年が携帯電話を持つ際に有害情報のフィルタリングサービス利用を促進する「青少年インターネット環境整備法」の改正が行われました。

このような事業環境の中で、当社グループでは、中国、九州地域でソフトバンクショップを16店舗運営している大栄電通株式会社と代理店契約を締結する等店舗網の拡大に努めたこと等により、当第3四半期連結累計期間でキャリアショップ数が27店舗増加いたしました。店舗網の拡大により人件費・地代家賃・設備費等のコストは増加したものの、店舗数の増加及び各通信事業者の施策等に注力したことにより、スマートフォンを中心に携帯電話の販売台数が増加いたしました。また、法人事業等キャリアショップ以外の事業については、法人向けPC販売が増加いたしました。

なお、前連結会計年度に支配株主の株式の一部売却が発生し、当社グループは、特定同族会社の留保金課税の対象から外れたこと等により、前年同期と比較して、税金等調整前四半期純利益に対する法人税等の金額の割合が減少いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高71,585百万円(前年同期比15.0%増)、営業利益2,285百万円(同24.7%増)、経常利益2,308百万円(同24.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,504百万円(同34.4%増)となりました。

[ご参考：キャリア認定ショップ数]

当社グループが運営するキャリア認定ショップ数は、平成30年9月末時点でソフトバンクショップ283店舗、ドコモショップ8店舗、auショップ7店舗、ワイモバイルショップ14店舗、UQスポット1店舗となりました。

(平成30年9月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	210	73	283
ドコモショップ	8	-	8
auショップ	7	-	7
ワイモバイルショップ	11	3	14
UQスポット	1	-	1
合計	237	76	313

### (2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、38,177百万円となり、前連結会計年度末に比べ412百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が914百万円、有形固定資産が202百万円増加した一方で、たな卸資産が1,690百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、17,452百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,481百万円減少しました。これは主に、買掛金が1,475百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、20,724百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,069百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加1,504百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当及び当連結会計年度の中間配当の実施による利益剰余金の減少436百万円によるものであります。

また、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.4ポイント増加し、54.3%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、平成30年2月13日付「平成29年12月期 決算短信(連結)」において発表いたしました業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,467,267	17,382,237
売掛金	11,241,811	11,159,165
たな卸資産	6,619,907	4,929,884
その他	558,326	718,285
貸倒引当金	△60	-
流動資産合計	34,887,253	34,189,573
固定資産		
有形固定資産	1,079,259	1,282,143
無形固定資産		
のれん	111,269	196,445
その他	55,344	112,957
無形固定資産合計	166,613	309,403
投資その他の資産		
敷金	1,734,194	1,795,052
その他	724,853	601,265
貸倒引当金	△2,550	△150
投資その他の資産合計	2,456,497	2,396,168
固定資産合計	3,702,371	3,987,714
資産合計	38,589,624	38,177,288
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,547,772	9,072,285
未払法人税等	559,871	269,199
賞与引当金	272,355	577,012
その他	1,605,956	1,894,912
流動負債合計	12,985,955	11,813,410
固定負債		
長期借入金	5,014,802	5,014,802
退職給付に係る負債	407,489	7,539
資産除去債務	350,974	384,995
その他	174,716	231,741
固定負債合計	5,947,982	5,639,078
負債合計	18,933,938	17,452,488
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,872,489
利益剰余金	17,240,712	18,309,209
自己株式	△610,779	△611,148
株主資本合計	19,650,745	20,718,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,940	5,926
その他の包括利益累計額合計	4,940	5,926
純資産合計	19,655,685	20,724,799
負債純資産合計	38,589,624	38,177,288

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年9月30日)
売上高	62,249,591	71,585,373
売上原価	48,868,795	57,233,976
売上総利益	13,380,796	14,351,396
販売費及び一般管理費	11,548,798	12,066,125
営業利益	1,831,997	2,285,271
営業外収益		
物品売却益	11,249	112
店舗出店等支援金収入	11,584	7,489
投資事業組合運用益	-	9,234
助成金収入	8,000	6,110
その他	4,932	7,374
営業外収益合計	35,766	30,320
営業外費用		
支払利息	5,906	5,985
投資事業組合運用損	7,815	-
その他	754	1,049
営業外費用合計	14,476	7,035
経常利益	1,853,287	2,308,557
特別利益		
投資有価証券売却益	564	6,053
固定資産売却益	8	4,493
特別利益合計	573	10,547
特別損失		
減損損失	3,185	-
店舗等撤退費用	10,170	9,760
退職給付制度移行損失	-	25,519
その他	790	600
特別損失合計	14,146	35,879
税金等調整前四半期純利益	1,839,714	2,283,224
法人税、住民税及び事業税	811,911	747,322
法人税等調整額	△91,744	31,270
法人税等合計	720,167	778,592
四半期純利益	1,119,546	1,504,631
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,119,546	1,504,631

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年1月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	1,119,546	1,504,631
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	383	985
その他の包括利益合計	383	985
四半期包括利益	1,119,930	1,505,617
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,119,930	1,505,617

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。